墨田工科高等学校 令和7年度

教科 保健体育 科目 体育

)

単位数: 2 単位 教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 1 学年 1 組~ 5 組

教科担当者: 使用教科書: ( 大修館書店 ステップアップ高校スポーツ2024

教科 保健体育 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】 運動の合理化、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解し、 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み 【学びに向かう力、人間性等】 運動の楽しさや喜びを深くあじわうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】		
や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決 に向けて、課題に応じた運動の組み合わせ方を工夫 し、それらを他者に伝えることができる。			

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	球技 ソフトボール 体育の見かきまえ方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過以外に向けて心身の健康と保持増進し豊かなえばいつライラを進続することを目指す。 【知識なび技能】 技術や戦術を破ってとを理解した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な様でのと決したでは、1、5年を打造した。 1、5年を打造した。 1、5年を対応を進動の出した。 2、5年を対応をできる。 1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、	①バッティング ・置きティーバッティング ・とスパッティング ②守備 ・キャッチボール ・ノック ③ゲーム	【知識・技能】 タイミングよくバットを振りぬき、強いボールを打ったり、安定してボール捕って・投げる等の打撃・守備の基本的な技能を定着することができる。 【思考・判断・表現】 自己やチームの課題に向き合い、技能の向上のために試行錯誤したり、アドバイスをしあったりして協働的な学習ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、ソフトボールに主体的に取り組んでいる。	0	0	0	12
学期		<ul> <li>①礼法、柔道着の着方</li> <li>②基礎トレーニング ・柔軟トレーニング ・バランストレーニング ・基礎運動</li> <li>③受け身 ・後ろ受け身 ・前受け身等</li> </ul>	【知識・技能】 基礎トレーニング等柔道に必要な身体の使い方ができるようになるとともに、受け身をすることができる。 【思考・判断・表現】 自己の課題に向き合って技能の向上のために試行錯誤をするとともに、仲間の課題にも向き合い課題解決のためにアドバイスを送ったり、取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、柔道に主体的に取り組んでいる。	0	0	0	12

	· · · · · ·						
2	球技 サカー 体育した で	①バス ②ドリブル ③シュート ④ゲーム	【知識・技能】	0	0	0	16
9 当		<ul><li>①基礎トレーニング</li><li>②受け身</li><li>③寝技</li><li>④投げ技</li></ul>	【知識・技能】 柔道に必要な受け身が正しくできるとともに、 寝技や投げ技等の技の技能を習得している。 【思考・判断・表現】 自己の課題に向き合って技能の向上のために試 行錯誤をするとともに、仲間の課題にも向き合い 課題解決のためにアドバイスを送ったり、取り組 み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそう とするとともに、柔道に主体的に取り組んでい る。	0	0	0	16

保育の民が考え方を働かせ、飛艇を 発見し、合理的・計画的な解決に向けて で学記機能と動かなスポーツライタ を競技があための資質・洗わ皮(吹ん) 活動表が成る出した上降戦で、環題 技術や機能が活動用した作戦で、環題 対があったとを創動する。 「思考力、判断力、表現/命] 学記とからを他者に応じた運動の取り組み方を 工夫し、そもを他者に応じた運動の取り組み方を 工夫し、そもを他者に成ることを ででに向かう力、人間性管] 自主が応ご取り組むとと、運動の 来しるや意文に震く味わい、個人とし とができるようにする。	(a)
---	-----